

付録 1. 「診断の手引き」作成の流れ

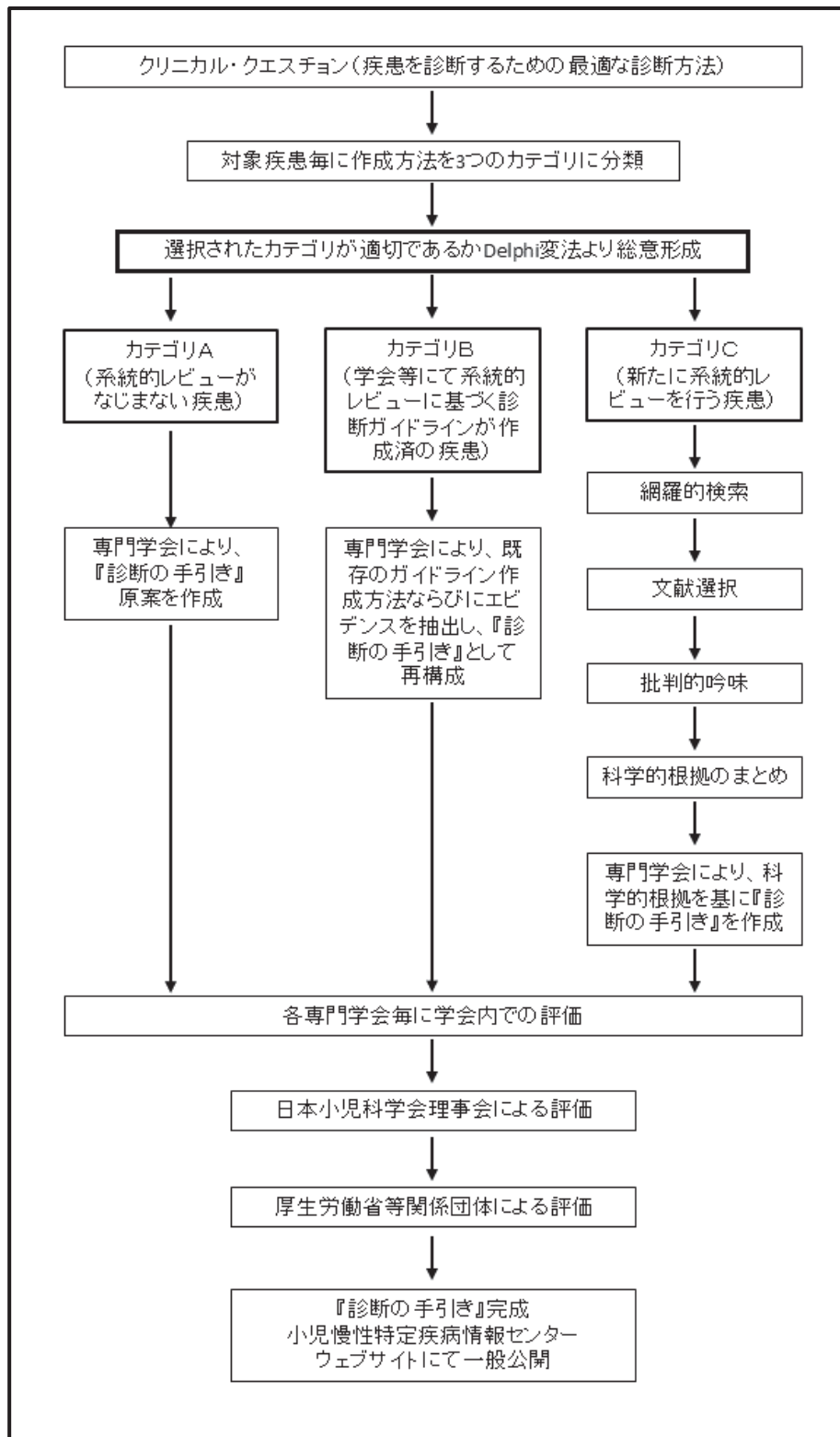


図 『診断の手引き』作成の流れ

デルフィ変法による客観的総意形成

デルフィ法を用いた背景

今回の小児慢性特定疾病 対象疾患に対する『診断の手引き』作成に関しては、行政事業である性質上、同一の基準によりその診断基準に客観性が存在することを示すことが求められた。一方対象疾患は14疾患群から構成され700を越える疾患数であり、また非常に広い分野から成り立っており、この様な大規模な疾患群を、同一の基準を用いて作成課程の客観性を示す試みは初めての事となった。

ガイドライン作成で求められる作成過程の客観性を担保する目的で、デルフィ変法と呼ばれる客観的総意形成法が導入された。構成員は各専門分野の医師だけでなく、コメディカル、非医療関係者、患者代表者の方々にも参加して頂き、提案された内容の妥当性の判定を行った。

デルフィ法とは

デルフィ法では、参加者がある事柄に対して、賛成度を1から9までの9段階で点数付けを行う手法である。参加者全員の集計をした際、通常は各々の立場や専門性によって点数が異なってくる。点数の中央値とばらつき度合いを検討することにより、参加者がグループ全体としてのどのくらいの賛成度かを分析することができる。

デルフィ法は、グループ全体としての賛成度が高くなれない場合、なぜ賛成なのか、なぜ賛成できないのかの理由を自由記載で記述する。その理由をグループ全体で話し合うことで、双方の立場の考え方が理解され問題点が修正される。その修正した結果に対し再度賛成度を投票し、これを繰り返すことによって、より賛成度の高い結果を目指す。

元のデルフィ法では、原則対面式の会合は行わないが、今回は疾患の診断に関する専門性の高い内容を扱う事から、理解不足による誤解が生じる可能性を避ける目的で、対面式の会合で

話し合う機会をもうける「デルフィ変法」を行った。

対面式の会合では、一度賛成度をつけた上で集計した賛成度の中央値が低い場合やばらつきが大きい場合、また多くのコメントが出された疾患に関して、重点的に話し合うこととした。一方で回答者の点数のばらつきが小さく、集計した賛成度の中央値が7以上で、特に大きな問題になるようなコメントがない場合には、総意形成に達したとみなし、二回目の採点を行わずに承認とした。

ガイドライン作成過程の客観性を示すために

小児慢性特定疾病 の対象疾患の全てに対し、『診断の手引き』の作成方法について三つの種類分けを行った。一つ目は、疾患概念と確定診断が同一である場合や疾患頻度が極めて稀な場合など、系統的レビュー（検索式を作成しコンピュータなどを用いて文献を網羅的に検索し吟味した上で、その結果をまとめること）を行う事がふさわしくないと考えられるような疾患（カテゴリ A）、二つ目は既に学会等により診断ガイドラインが作成済で系統的レビューの施行などにより、その作成過程において客観性が担保されている疾患（カテゴリ B）。三つ目は上記の二つに該当せず、系統的レビューを行った上で診断方法を示すことが適切であると考えられる疾患（カテゴリ C）である。

今回はこの作成方法について適切であるかデルフィ変法を用いて客観的総意計形成を行った。賛成度は1から9の尺度を用い、1—3 反対（1が最も強く反対）、4—6 中間、7—9 賛成（9が最も強く賛成）と定義した。デルフィ参加者は各々のカテゴリ分けとそのカテゴリ分けが選択された理由について吟味し、全対象疾患について採点を行った（採点結果の詳細は付録2を参照）

1 悪性新生物

大会	大会別	細分類	担当学会①		担当学会②		カネコリ要												中央値	中位値	5%値	95%値				
			担当学会①	担当学会②	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14					15	16	17	18
6	中枢神経系腫瘍	70 毛絨細胞性星細胞腫	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	71 ひびまん性星細胞腫	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	72 移行性星細胞腫	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	73 腫芽腫	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	74 上衣腫	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	75 変異性神経腫(変異性星細胞腫)	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	76 腫芽腫	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	77 胚葉明細胞腫	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	78 胚葉体腫	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	79 原形葉型腫瘍	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	80 腫膜腫	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	81 下垂体腺腫	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	82 神経節腫	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	83 神経節腫(神経節細胞腫)	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	84 脊索腫	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	85 未分化神経外胚性腫瘍(中枢性のものに限る。)(中枢神経系原形神経外胚性腫瘍)	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	86 異型星形細胞腫/ラフトイド腫瘍(非定型星形細胞腫ラフトイド腫瘍)	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	87 悪性神経鞘腫(悪性末梢神経鞘腫)	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	88 神経鞘腫	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	89 脊形腫(腫瘍内及び脊柱管内に限る。)	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	90 胚葉内胚細胞腫瘍	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
6	中枢神経系腫瘍	91 10から30までに属するもののほか、中枢神経系腫瘍	日本小児血液・がん学会	日本小児神経外科学会	A	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9

3 慢性呼吸器疾患

本分類		細分類		担当学会①	担当学会②	担当学会③	カテゴリー系	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	中央値	2.5%	7.5%				
1	気道狭窄	1	気道狭窄	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	A	4	0	7	0	7	7	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2	気管支腫脹	2	気管支腫脹	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	A	4	0	3	0	7	6	0	7	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3	先天性中重症性気管支炎候群	3	先天性中重症性気管支炎候群	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	A	4	0	7	0	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4	間質性肺炎	4	特発性間質性肺炎	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	A	4	0	7	0	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4	間質性肺炎	4	先天性肺胞腫白症（遺伝子異常が原因の閉鎖性肺疾患を含む。）	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4	間質性肺炎	4	間質性肺炎	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5	線毛機能不全症候群	7	線毛機能不全症候群(カルタゲナー(Kartagener)産産群を含む。)	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	A	6	0	6	0	7	7	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
6	運動性線維症	8	運動性線維症	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	A	6	0	7	0	7	7	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7	気管支拡張症	9	気管支拡張症	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	A	4	0	5	0	7	7	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8	特発性肺へモフィロシス	10	特発性肺へモフィロシス	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	A	4	7	5	0	7	7	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9	慢性肺疾患	11	慢性肺疾患	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	A	0	0	0	0	7	0	3	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	閉塞性気管支炎	12	閉塞性気管支炎	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	A	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11	リンパ管腫/リンパ管腫症	13	リンパ管腫/リンパ管腫症	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	A	0	0	0	0	0	7	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
12	先天性肺嚢腫ヘルニア	14	先天性肺嚢腫ヘルニア	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	日本小児呼吸器学会	A	0	0	0	7	9	7	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

4 慢性心疾患

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	中央値	25%	75%	
																							カテコリ案
1	不全症候群	細分類																					
1	不全症候群	細分類																					
2	モビツ(Mobitz) 2型ブロック																						
3	完全房室ブロック																						
4	脚ブロック																						
5	多源性心室期外収縮																						
6	上室期外収縮																						
7	上室期外収縮																						
8	上室期外収縮																						
9	上室期外収縮																						
10	上室期外収縮																						
11	上室期外収縮																						
12	上室期外収縮																						
13	上室期外収縮																						
14	上室期外収縮																						
15	上室期外収縮																						
16	上室期外収縮																						
17	上室期外収縮																						
18	上室期外収縮																						
19	上室期外収縮																						
20	上室期外収縮																						
21	上室期外収縮																						
22	上室期外収縮																						
23	上室期外収縮																						
24	上室期外収縮																						
25	上室期外収縮																						
26	上室期外収縮																						
27	上室期外収縮																						
28	上室期外収縮																						
29	上室期外収縮																						
30	上室期外収縮																						
31	上室期外収縮																						
32	上室期外収縮																						
33	上室期外収縮																						
34	上室期外収縮																						
35	上室期外収縮																						
36	上室期外収縮																						
37	上室期外収縮																						
38	上室期外収縮																						
39	上室期外収縮																						
40	上室期外収縮																						
41	上室期外収縮																						
42	上室期外収縮																						
43	上室期外収縮																						
44	上室期外収縮																						
45	上室期外収縮																						
46	上室期外収縮																						
47	上室期外収縮																						
48	上室期外収縮																						
49	上室期外収縮																						
50	上室期外収縮																						
51	上室期外収縮																						
52	上室期外収縮																						
53	上室期外収縮																						
54	上室期外収縮																						

6 膠原病

大分類	細分類	カテゴリー薬																						
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20			
1 膠原病疾患	1 若年性特発性関節炎	C	9	9	9	9	9	8	9	5	9	9	9	9	7	9	9	9	9	9	9	中央値	2.5%	7.5%
1 膠原病疾患	2 全身性エリテマトーデス	A	9	4	1	9	8	9	9	7	9	9	9	9	9	7	9	6	9	9	9	9	7.25	9
1 膠原病疾患	3 皮膚筋炎/多発性筋炎	C	9	9	9	8	9	9	7	9	9	9	9	7	7	9	9	9	9	9	9	9	9	9
1 膠原病疾患	4 シェーグレン(Sjogren)症候群	A	9	4	1	7	8	9	9	7	9	9	9	9	7	9	8	9	9	9	9	9	7.5	9
1 膠原病疾患	5 抗リン脂質抗体症候群	A	9	9	9	9	9	9	7	9	8	9	9	9	8	8	9	9	9	9	9	9	8	9
1 膠原病疾患	6 ベーチェット(Behcet)病	A	9	4	1	7	8	8	9	7	9	9	9	9	7	9	6	9	9	9	9	9	7	9
2 血管炎症候群	7 高安動脈炎(大動脈炎症候群)	C	9	4	9	7	8	8	5	7	9	9	9	9	7	7	7	9	9	9	9	8.5	7	9
2 血管炎症候群	8 多発性血管炎性肉芽腫症	A	9	4	1	7	8	7	9	7	9	9	9	9	9	9	8	9	9	9	9	9	7	9
2 血管炎症候群	9 結節性多発性血管炎(結節性多発動脈炎)	A	9	4	1	7	8	7	9	7	9	9	9	9	7	9	8	9	9	9	9	9	7	9
2 血管炎症候群	10 顕微鏡的多発性血管炎	A	9	4	6	7	8	7	9	7	9	9	9	9	9	7	9	8	9	9	9	9	7	9
3 再発性多発軟骨炎	11 好酸球性多発性血管炎性肉芽腫症	A	9	9	7	9	9	8	8	9	9	9	9	9	8	8	9	9	9	9	9	9	8	9
4 皮膚・結合組織疾患	12 再発性多発軟骨炎	A	9	9	8	9	9	9	7	9	7	9	9	9	9	8	8	9	9	9	9	9	8	9
4 皮膚・結合組織疾患	13 強皮症	B	9	9	9	9	9	8	9	8	9	9	9	9	9	8	9	9	9	9	9	9	8	9
4 皮膚・結合組織疾患	14 混合性結合組織病	A	9	9	6	9	9	9	8	9	8	9	9	9	9	9	8	9	9	9	9	9	8.75	9
5 自己炎症性疾患	15 家族性地中海熱	A	9	6	7	9	8	8	9	7	9	9	9	9	7	9	9	9	9	9	9	9	8	9
5 自己炎症性疾患	16 クリアリン・関連性周期熱症候群	A	9	6	9	9	8	8	9	7	9	9	9	9	7	9	9	9	9	9	9	9	9	9
5 自己炎症性疾患	17 TNF受容体関連周期熱症候群	A	9	8	9	9	9	7	9	7	8	9	9	9	8	8	9	9	9	9	9	9	8	9
5 自己炎症性疾患	18 ブラウ(Blau)症候群/若年発症カルコイドーシス	A	9	6	9	7	8	9	9	7	9	9	9	9	7	9	9	9	9	9	9	9	8.5	9
5 自己炎症性疾患	19 中継・西村症候群	A	9	8	9	9	8	7	9	7	9	9	9	9	7	9	9	9	9	9	9	9	8.5	9
5 自己炎症性疾患	20 高IgD症候群(メハロン酸キナーゼ欠損症)	A	9	8	9	9	9	7	9	7	8	9	9	9	8	8	9	9	9	9	9	9	8	9
5 自己炎症性疾患	21 化膿性無菌性関節炎・膿毒性腫反症・アクネ症候群	A	9	8	9	9	9	7	9	7	9	9	9	9	8	8	9	9	9	9	9	9	8	9
5 自己炎症性疾患	22 慢性再発性多発性骨髄炎	A	9	8	9	9	9	7	9	7	8	9	9	9	8	8	9	9	9	9	9	9	8	9
5 自己炎症性疾患	23 インターロイキン-1受容体拮抗分子欠損症	A	9	9	9	9	7	9	7	7	9	9	9	9	8	8	9	9	9	9	9	9	8	9
5 自己炎症性疾患	24 15から23までに属するものほか、自己炎症性疾患	A	9	9	9	9	7	9	7	7	9	9	9	9	8	8	9	9	9	9	9	9	8	9
6 スティーヴンス・ジョンソン(Stevens-Johnson)症候群	25 スティーヴンス・ジョンソン(Stevens-Johnson)症候群	A	9	4	6	6	8	9	9	7	9	9	9	9	7	9	8	9	9	9	9	9	7.5	9

7 糖尿病

大分類	細分類	カテゴリー薬																						
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20			
1 糖尿病																								
1 糖尿病	1 1型糖尿病	B	7	9	9	9	9	9	7	9	8	8	9	9	3	7	6	8	9	9	9	9	7.5	9
1 糖尿病	2 2型糖尿病	B	7	9	9	9	9	8	9	8	8	9	9	9	3	7	6	8	9	9	9	9	8	9
1 糖尿病	3 若年発症成人型糖尿病(MODY)	B	7	9	9	9	9	8	9	8	8	9	9	9	7	6	8	9	9	9	9	9	8	9
1 糖尿病	4 新生児糖尿病	B	7	8	7	9	9	7	9	8	8	8	9	9	7	6	8	8	9	9	9	9	7.5	9
1 糖尿病	5 インスリン受容体異常症	B	7	8	9	9	9	7	9	8	8	8	9	9	7	6	8	9	9	9	9	9	8	9
1 糖尿病	6 脂肪萎縮性糖尿病	B	7	8	7	9	9	8	9	8	8	8	9	9	7	6	8	9	9	9	9	9	8	9
1 糖尿病	7 1から6までに掲げるものほか、糖尿病	B	7	6	9	9	9	8	9	8	8	9	9	9	3	6	8	8	9	9	9	9	8	9

8 先天性代謝異常

Table with columns: 大分類, 細分類, 担当学会①, カテコリア, and 中央値. Rows include various metabolic conditions like 1-アミノ酸代謝異常症, 2-有糖酸代謝異常症, etc., with corresponding codes and values.

12 慢性消化器疾患

Table with columns for disease name (大分類, 細分類), associated学会 (学会), and numerical data (1-20, 中央値, 25%, 75%). The table lists various chronic digestive conditions and their corresponding academic societies.

13 染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群

大分類	細分類	担当学会①	カテコリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	中央値	25%	75%
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	日本小児遺伝学会	A	9	8	9	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	7	6	8	9	9	9	8	9
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	2 ソトス(Sotos)症候群	A	9	8	6	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	7	6	8	9	9	9	8	9
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	3 スミス・マギニス(Smith-Magenis)症候群	A	9	8	9	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	7	6	8	9	9	9	8	9
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	4 ルビンシュタイン・ライビ(Rubinstein-Taybi)症候群	A	9	8	9	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	7	6	8	9	9	9	8	9
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	5 歌舞症候群	A	9	8	9	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	7	6	8	9	9	9	8	9
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	6 ウィーバー(Weaver)症候群	A	9	8	9	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	7	6	8	9	9	9	8	9
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	7 コルネリア・ランゲン(Cornelia de Lange)症候群	A	9	8	9	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	7	6	8	9	9	9	8	9
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	8 ベックウィズ・ワイナーマン(Beckwith-Wiedemann)症候群	A	9	8	9	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	7	6	8	9	9	9	8	9
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	9 アングルマン(Angelman)症候群	A	9	8	7	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	7	6	8	9	9	9	8	9
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	10 5p-症候群	A	9	9	9	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	7	6	8	9	9	9	8	9
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	11 4p-症候群	A	9	9	9	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	7	6	8	9	9	9	8	9
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	12 18トリソミー症候群	A	9	9	9	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	7	6	8	9	9	9	8	9
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	13 13トリソミー症候群	A	9	9	9	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	7	6	8	9	9	9	8	9
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	14 ダウン(Down)症候群	A	9	9	9	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	7	6	8	9	9	9	8	9
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	15 9から14までに漏げるもののほか、常染色体異常(ウィリアムズを除く)症候群及びブランダ-ウィーリ(Prader-Willi)症候群	A	7	9	9	9	9	9	8	△	9	9	9	9	9	9	8	8	5	9	9	9	8	9
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	16 OFC(cardiofacio-cutaneous)症候群	A	9	8	9	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	7	6	8	9	9	9	8	9
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	17 マルファン(Marfan)症候群	A	9	8	9	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	7	6	8	9	9	9	8	9
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	18 コスツロ(Costello)症候群	A	9	8	9	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	7	6	8	9	9	9	8	9
1	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	19 チャーン(CHARGE)症候群	A	9	8	7	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	7	6	8	9	9	9	8	9

14 皮膚疾患群

大分類	細分類	担当学会①	カテコリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	中央値	25%	75%	
1	眼皮膚白皮症(先天性白皮症)	日本小児皮膚科学会	A	9	9	9	9	8	9	6	9	9	9	9	5	9	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	
2	先天性魚鱗癬	2 ケラチン症性魚鱗癬(兼皮膚癌性魚鱗癬(慢性)劣性)及び重症性表皮融解性魚鱗癬を含む。)	A	9	9	9	9	8	9	7	9	9	9	9	9	9	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	
2	先天性魚鱗癬	3 常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(遺伝性魚鱗癬を除く。)	A	9	9	9	9	8	9	7	9	9	9	9	9	9	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	
2	先天性魚鱗癬	4 遺伝性魚鱗癬	A	9	9	9	9	8	9	7	9	9	9	9	9	9	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	
2	先天性魚鱗癬	5 ネットン(Netherton)症候群	A	9	9	9	9	8	9	7	9	9	9	9	9	9	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	
2	先天性魚鱗癬	6 シェーグレン・ラルソン(Sjogren-Larsson)症候群	A	7	7	9	9	8	9	7	9	9	9	9	9	9	8	9	9	9	9	9	9	9	9	8	9
2	先天性魚鱗癬	7 2から6までに漏げるもののほか、先天性魚鱗癬	A	9	8	9	9	8	9	7	9	9	9	9	9	9	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
3	表皮欠損症	8 表皮欠損症	A	7	9	7	9	8	7	9	7	9	9	9	9	9	7	7	7	9	9	9	9	9	9	7	9
4	膿疱性乾癬(疥癬型)	9 膿疱性乾癬(疥癬型)	A	9	9	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	9	7	8	8	9	9	9	9	9	8.75	9
5	色素性乾癬	10 色素性乾癬	A	9	9	9	9	7	8	9	8	9	9	9	9	9	9	7	8	8	9	9	9	9	9	8.75	9
6	レックリングハウゼン(Recklinghausen)病(神経線維腫症Ⅰ型)	11 レックリングハウゼン(Recklinghausen)病(神経線維腫症Ⅰ型)	A	9	△	9	9	7	7	9	8	△	9	9	9	9	9	7	9	9	9	9	9	9	9	8.25	9

